

令和6年

救 急 統 計

前橋市消防局

目 次

	頁
1 救急業務の実施状況	1
(1) 救急出動の状況	1
(2) 消防隊との連携活動の状況	1
(3) 前橋ドクターカー運用の状況	2
(4) デイタイム救急隊運用の状況	2
(5) 傷病程度別搬送人員の状況	2
(6) 急病に係る疾病分類項目別搬送人員の状況	2
(7) 現場到着までの所要時間	3
(8) 医療機関収容までの所要時間	3
(9) 応急処置等実施状況	3
2 救急救命士	4
3 高速自動車国道における救急業務	4
4 住民に対する応急手当の普及	4
5 病院案内（救急病院案内テレフォンサービス）状況	5
(1) 診療科目別病院案内状況	5
(2) 時間帯別病院案内状況	5
(3) 曜日別病院案内状況	5
統計表	
1 各署別、月別出動状況	6
2 休日、昼夜別出動状況	7
3 覚知別出動状況	7
4 事故別、曜日別出動状況	8
5 事故別、傷病程度別搬送状況	9
6 不搬送理由	10
7 年齢別、傷病程度別搬送状況	10
8 年齢別搬送状況	11
9 発生場所別搬送人員状況	12
10 事故別、時間別出動状況	12
11 事故別応急処置・観察実施状況	13
12 管外市町村別医療機関搬送状況	13
13 署別医療機関指定理由状況	14
14 医療機関別収容状況	15

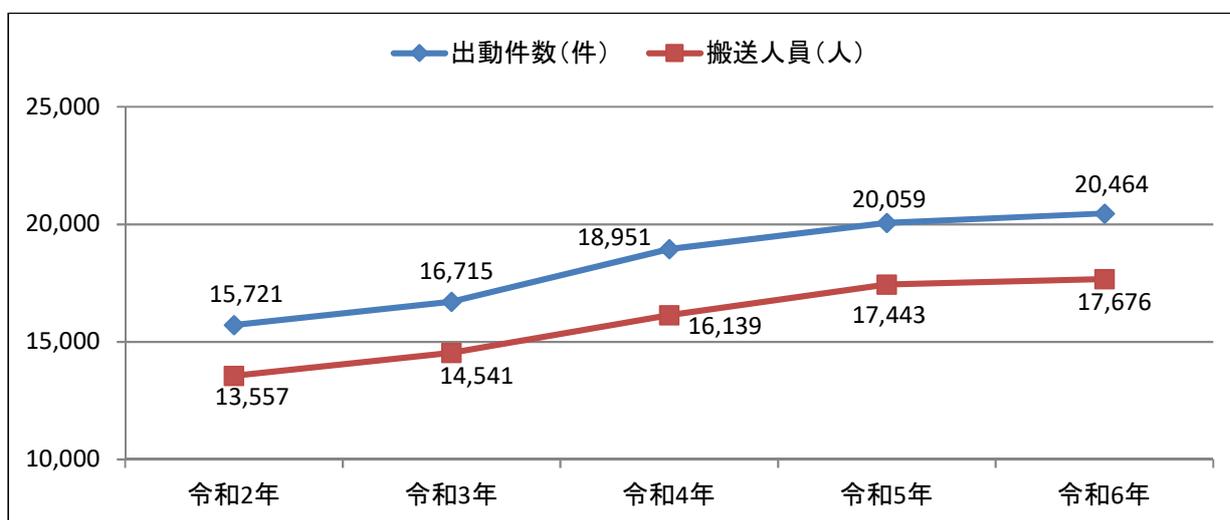
1 救急業務の実施状況（構成比の数値は、単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。）

(1) 救急出動の状況

令和6年の救急業務の実施状況は20,464件で、前年の20,059件と比較して405件(+2.0%)増加しています。また、搬送人員は17,676人で、前年の17,443人と比較して233人(+1.3%)増加しており、市民の19人に一人*が搬送されていることとなります。出動件数は、1日平均55.9件（前年55.0件）で、25.8分に1回の割合で救急隊が出動しています。

※ 令和6年12月末日の人口より算出

区分年	出動件数(件)	対前年増減数(件)	出動件数に占める急病件数(%)	搬送人員(人)	対前年増減数(人)	搬送人員に占める急病人員(%)
令和2年	15,721	-2,078	9,324 (59.3%)	13,557	-1,740	8,458 (62.4%)
令和3年	16,715	994	9,960 (59.6%)	14,541	984	9,092 (62.5%)
令和4年	18,951	2,236	11,689 (61.7%)	16,139	1,598	10,369 (64.2%)
令和5年	20,059	1,108	12,457 (62.1%)	17,443	1,304	11,297 (64.8%)
令和6年	20,464	405	12,572 (61.4%)	17,676	233	11,431 (64.7%)



(2) 消防隊との連携活動の状況

令和6年中の20,464件の救急出動のうち、2,728件（全体の13.3%、1日平均7.5件）が消防車との連携活動をしています。2,728件の連携活動のうち、119番通報の状況から重症が疑われ、救急出動の多発により救急車の遅延が予想される場合や、救急隊のみでは迅速な対応ができないと予想される場合などに消防隊（Pumper）と救急隊（Ambulance）が同一の現場に同時に出動し、連携して活動をするPA連携は2,545件となっています。また、幹線道路での交通事故や2階以上から傷病者を搬送するといった現場活動に増員が必要となる際に、救急隊長の要請により現場到着後に消防隊等が出動し、同一の現場で連携して活動をする救急隊支援は165件となっています。

区分年	PA連携(件)	救急隊支援(件)	その他(件)	合計(件)
令和2年	2,519	199	73	2,791
令和3年	2,520	155	21	2,696
令和4年	2,503	148	18	2,669
令和5年	2,182	147	11	2,340
令和6年	2,545	165	18	2,728

(3) 前橋ドクターカー運用の状況

平成25年2月より運用を開始した前橋ドクターカーは、平成30年3月から前橋赤十字病院と群馬大学医学部附属病院による協力のもと、2台体制での運用となりました。令和6年は940件の要請のうち、920件に出動し、そのうちドクターカー医師が接触した件数が、478件となっています。

区分 年	要 請 (件)	出 動 (件)	ドクターカー連携 (件)
令和5年	828	811	450
令和6年	940	920	478
対前年増減数	112	109	28

※ドクターカー連携とは、救急隊とドクターカーが出動し、ドクターカー医師が実際に傷病者に接触したものです。

(4) デイタイム救急隊運用の状況

令和5年4月より運用を開始したデイタイム救急隊の運用状況は、令和5年（4月から12月まで）は488件に出動し、令和6年には724件となっています。

区分 年	出動件数(件)	搬送人員(人)
令和5年	488	444
令和6年	724	683

※令和5年は、4月から12月までの数値です。

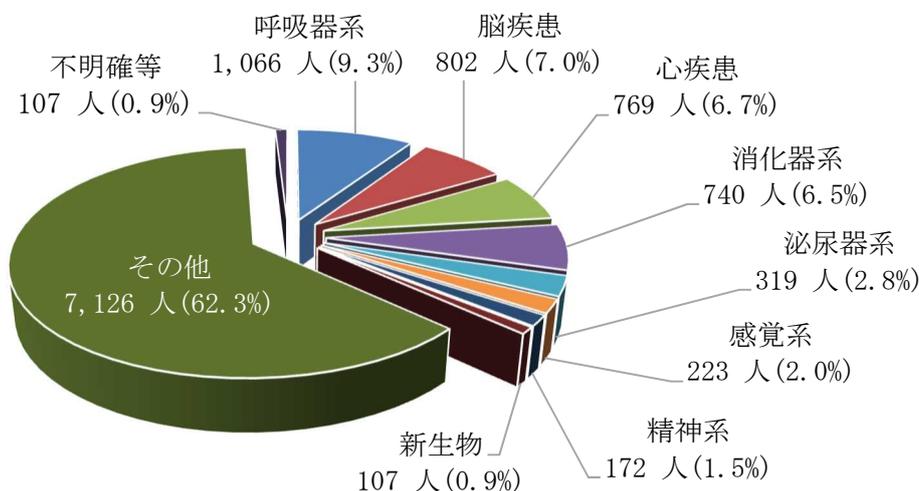
(5) 傷病程度別搬送人員の状況

搬送人員のうち、死亡、重症、中等症の傷病者の割合は全体の65.6%であり、入院加療を必要としない軽症の傷病者、その他の割合は、34.4%となっています。

区分 事故種別	死亡 (人)	重症 (人)	中等症 (人)	軽症 (人)	その他 (人)	合計 (人)	割合 (%)
急病	42	1,443	6,240	3,706	0	11,431	64.7%
交通事故	0	48	289	761	0	1,098	6.2%
一般負傷	0	242	1,174	1,182	0	2,598	14.7%
その他	2	520	1,604	423	0	2,549	14.4%
合計	44	2,253	9,307	6,072	0	17,676	100.0%
割合	0.2%	12.7%	52.7%	34.4%	0.0%	100.0%	

(6) 急病に係る疾病分類項目別搬送人員の状況

急病による搬送人員11,431人の内訳をみると、呼吸器系（9.3%）、脳疾患（7.0%）、心疾患（6.7%）、心疾患（6.7%）の順となっています。

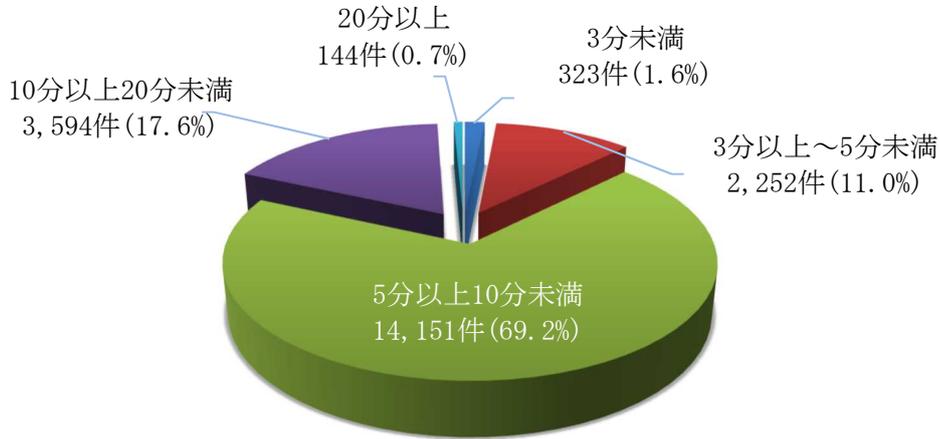


(7) 現場到着までの所要時間

出動件数20,464件のうち、現場到着所要時間別（※救急事故の入電から現場に到着するまでに要した時間別）の出動件数の状況は、5分以上10分未満が14,151件（全体の69.2%）で最も多く、次に10分以上20分未満が3,594件（同17.6%）となっています。

なお、これらの現場到着平均所要時間※は、7.9分（前年8.2分）となっています。

※ 現場到着平均所要時間の統計方法は、国の統計方法（入電時刻および現場到着時刻に秒単位を含めない統計処理）に合わせています。

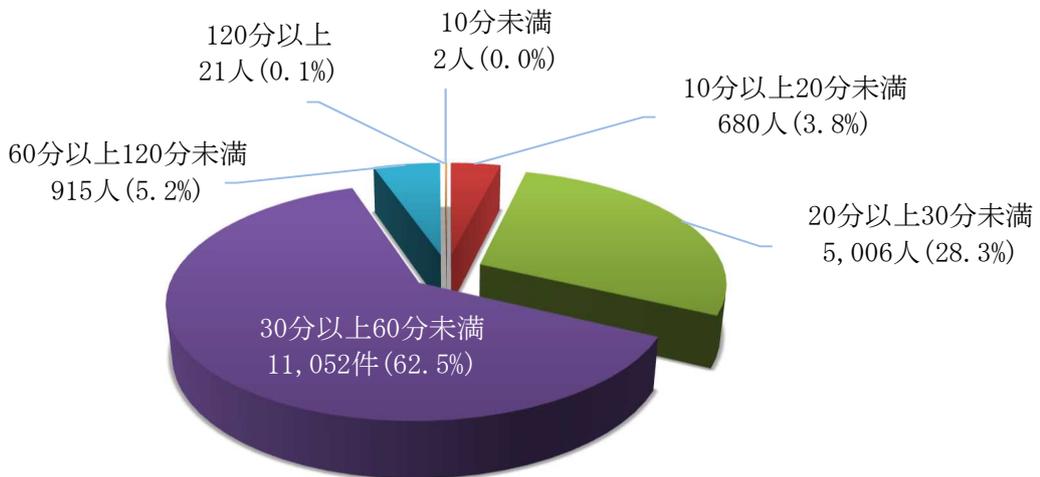


(8) 医療機関収容までの所要時間

搬送人員17,676人についての収容所要時間別（※救急事故の入電から医療機関等に収容するまでに要した時間）の状況は、30分以上60分未満の11,052人（全体の62.5%）で最も多く、次に20分以上30分未満が5,006人（28.3%）となっています。

なお、これらの医療機関収容までの平均所要時間は、36.5分（前年36.5分）となっています。

※ 国の統計方法「入電から医療機関収容（傷病者を医療機関の医師等に引き継いだ時間）」に合わせています。



(9) 応急処置等実施状況

搬送人員17,676人のうち、救急隊員が応急処置等を行った傷病者は17,671人（全体の99.9%）で応急処置等の回数は71,007回となっています。

	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
処置対象人員(人)	11,431	1,098	2,596	2,546	17,671
応急処置等(回数)	47,643	4,320	9,715	9,329	71,007

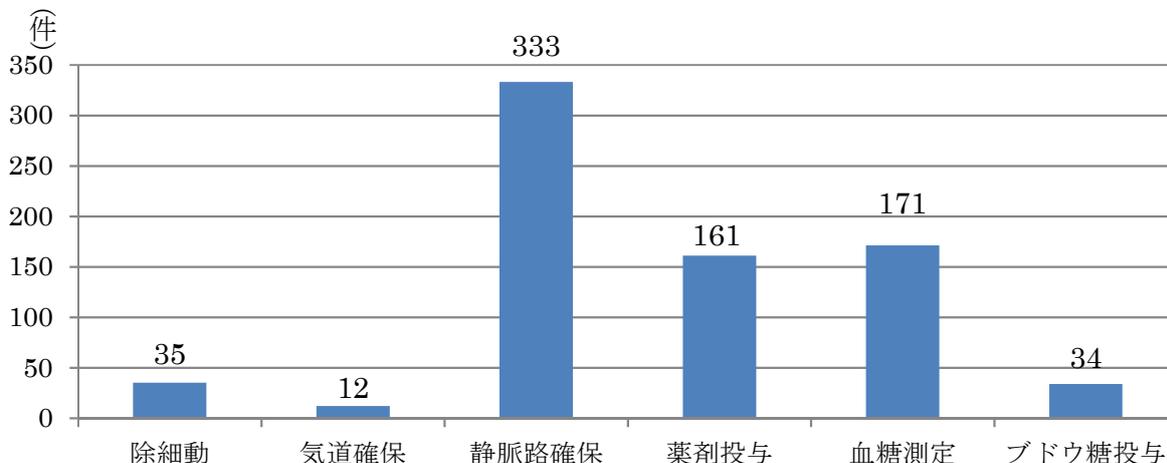
(注) 一人に対して複数の処置を含む。

(詳細は、統計表P6～15参照)

2 救急救命士

救急救命士が行える救急救命処置（除細動・気道確保・静脈路確保・薬剤投与・血糖測定・ブドウ糖投与）は746件実施され、内訳として除細動35件、気道確保12件、静脈路の確保333件、薬剤投与161件、血糖測定171件、ブドウ糖投与34件となっています。

なお、令和6年12月31日現在、94人の職員が救急救命士の資格を取得しています。



3 高速自動車国道における救急業務

管内にある高速自動車国道は、関越自動車道及び北関東自動車道（担当合計距離は32.6km）で3か所のインターチェンジを担当しています。

救急出動件数は10件で、内訳として交通事故及び急病がともに4件で最も多く、合計15人を搬送しています。

（参考） 高速自動車国道は一般道と異なり、上下線相互の乗り入れが出来ない形態となっているため、インターチェンジの所在地を管轄する消防本部（局）間で協定を結び救急業務を実施しています。

本市消防局では関越自動車道、北関東自動車道のジャンクション1か所、インターチェンジ3か所を管轄しています。

ジャンクション	高崎ジャンクション
インターチェンジ	前橋インターチェンジ
	前橋南インターチェンジ
	駒形インターチェンジ

4 住民に対する応急手当の普及

応急手当の講習は、定期的開催する救命講習と、随時申し込みによる救命講習と応急手当講習等があります。令和6年の総実施回数は385回で、普通救命講習116回、上級救命講習4回、応急手当講習245回、救命入門コース20回となり、AED（自動体外式除細動器）の取り扱い内容を含め実施しています。

また、受講者数は9,735人で、応急手当講習が6,210人と最も多く、次に普通救命講習1,821人、救命入門コース1,629人、上級救命講習75人となっています。

救命の連鎖

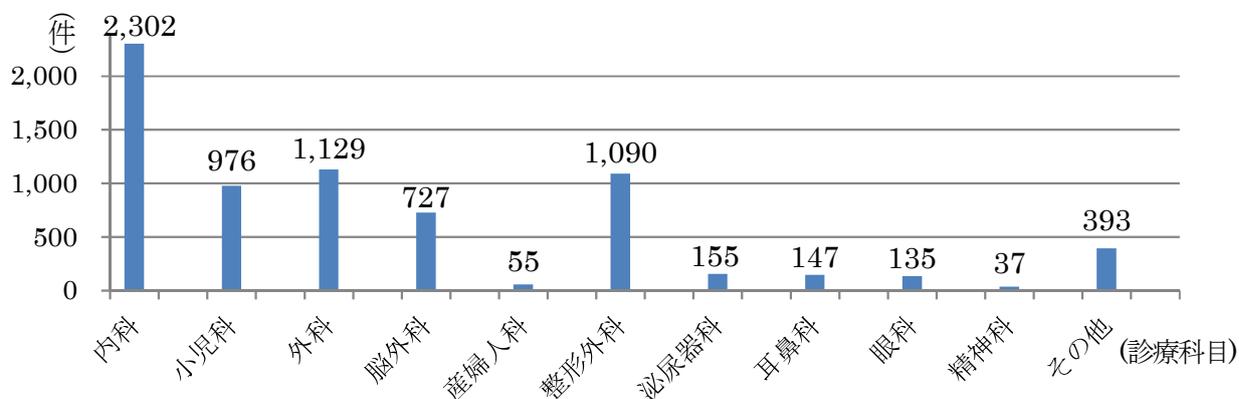


5 病院案内（救急病院案内テレホンサービス）状況

救急病院案内テレホンサービスによる病院案内件数は7,146件あり、1日に19.5件の病院案内をしたこととなります。

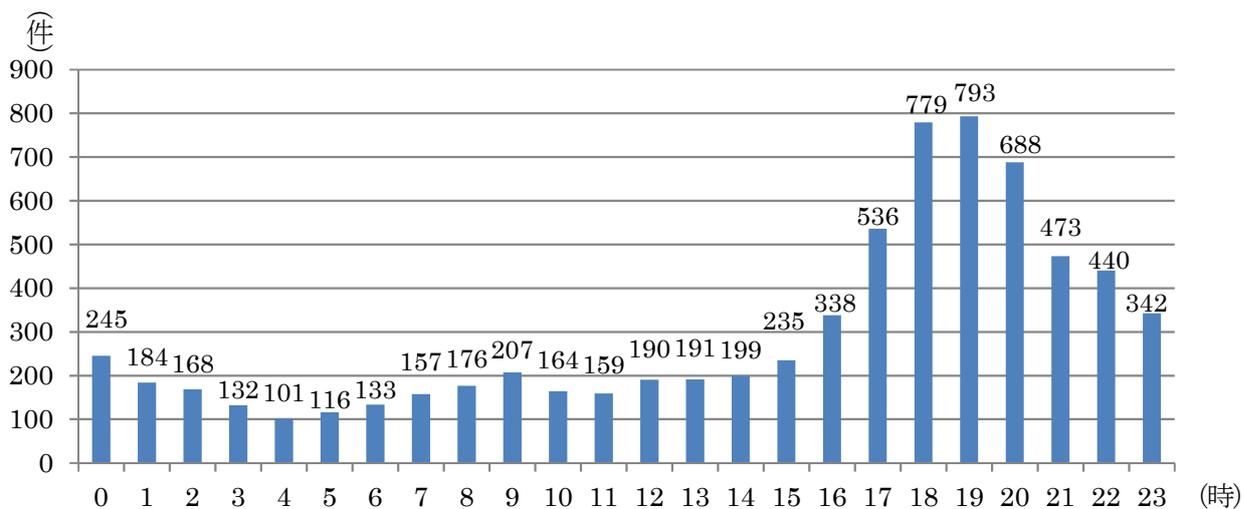
(1) 診療科目別病院案内状況

診療科目別では、内科2,302件（32.2%）、次に外科1,129件（15.8%）、整形外科1,090件（15.3%）、小児科976件（13.7%）の順に案内件数が多くなっています。



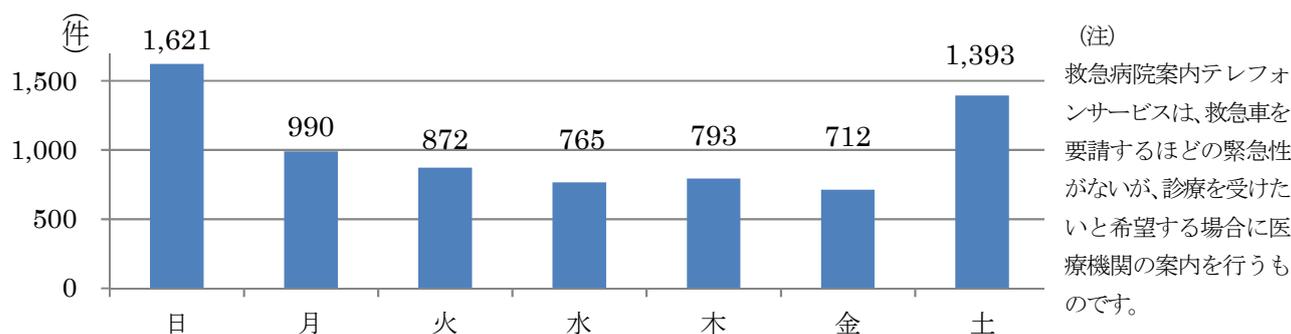
(2) 時間帯別病院案内状況

案内状況の時間帯別では、17時から22時までが多くなっています。



(3) 曜日別病院案内状況

曜日別では、日曜日1,621件（22.7%）と土曜日1,393件（19.5%）が多く、全体の42.2%となっています。



令和6年 統計表

1 各署別、月別出動状況

(件)

事故別 署別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
中央消防署	7	0	0	169	15	31	369	4	23	1,623	343	2,584
千代田分署	28	0	2	185	23	31	408	15	25	1,775	492	2,984
赤坂分署	8	0	0	86	15	12	206	0	14	894	165	1,400
東消防署	21	0	0	52	7	10	148	3	11	751	65	1,068
宮城分署	3	0	0	33	5	10	113	0	6	500	27	697
西消防署	11	0	2	152	28	17	279	5	12	1,245	309	2,060
利根分署	3	0	1	121	22	14	257	4	23	1,242	205	1,892
南消防署	24	0	0	113	21	10	240	2	15	1,169	141	1,735
城南分署	1	0	0	66	10	19	124	1	5	600	131	957
北消防署	18	0	0	123	7	28	326	5	37	1,566	209	2,319
白川分署	1	0	0	66	10	13	175	1	14	772	49	1,101
救急課	4	0	0	58	10	4	105	2	5	435	1,044	1,667
合計	129	0	5	1,224	173	199	2,750	42	190	12,572	3,180	20,464

(件)

1月	11	0	1	106	8	9	266	3	18	1,126	274	1,822
2月	11	0	0	115	9	22	197	3	19	1,004	246	1,626
3月	14	0	0	94	12	12	244	5	23	1,038	245	1,687
4月	15	0	0	105	11	18	187	2	12	984	256	1,590
5月	6	0	0	105	12	21	222	1	16	936	257	1,576
6月	9	0	0	107	18	17	215	3	14	938	262	1,583
7月	10	0	0	94	28	21	229	7	10	1,251	295	1,945
8月	11	0	2	84	16	11	238	3	19	1,181	255	1,820
9月	10	0	2	104	14	26	193	4	19	993	246	1,611
10月	7	0	0	89	14	16	260	7	12	922	262	1,589
11月	12	0	0	105	11	20	245	1	17	1,001	258	1,670
12月	13	0	0	116	20	6	254	3	11	1,198	324	1,945
合計	129	0	5	1,224	173	199	2,750	42	190	12,572	3,180	20,464

令和6年

2 休日、昼夜別出動状況

(件)

事故別 区分		火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	合
		災	災	難	通	働	動	般	害	損	病	の	計
平日	昼	57	0	1	790	134	101	1,583	9	88	6,464	2,687	11,914
	夜	50	0	2	233	26	25	568	26	69	3,499	281	4,779
休日	昼	11	0	2	149	10	66	414	1	17	1,643	155	2,468
	夜	11	0	0	52	3	7	185	6	16	966	57	1,303
合計		129	0	5	1,224	173	199	2,750	42	190	12,572	3,180	20,464

(昼…7時00分～18時59分まで、夜…19時00分～翌日6時59分までをいう。)

3 覚知別出動状況

(件)

事故別 覚知別	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	合
	災	災	難	通	働	動	般	害	損	病	の	計
自己覚知	0	0	0	9	0	0	2	0	2	59	51	123
専用電話	126	0	4	1,127	170	196	2,699	41	182	12,383	3,026	19,954
加入電話	1	0	1	11	1	0	17	0	1	40	13	85
警察電話	0	0	0	7	0	0	3	0	4	9	3	26
かけつけ通報	0	0	0	1	1	1	21	0	0	71	1	96
消防覚知	2	0	0	68	1	2	7	1	1	9	84	175
その他	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	2	5
合計	129	0	5	1,224	173	199	2,750	42	190	12,572	3,180	20,464

注 事故別のその他には、転院搬送、医師搬送、資機材搬送、その他搬送を含む。

令和6年
4 事故別、曜日別出動状況

(件)

事故別	曜日							
	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	合計
火災	19	24	14	16	18	21	17	129
自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0
水難事故	2	0	0	0	1	0	2	5
交通事故	149	199	184	200	155	184	153	1,224
労働災害	6	24	38	28	28	25	24	173
運動競技	68	11	14	18	19	16	53	199
一般負傷	427	401	398	369	355	372	428	2,750
加害	6	5	3	4	11	6	7	42
自損行為	27	27	29	22	27	34	24	190
急病	1,849	1,962	1,823	1,730	1,746	1,729	1,733	12,572
その他の	転院搬送	118	301	341	324	342	228	2,014
	医師搬送	7	167	207	197	182	5	930
	資器材輸送	3	9	5	7	12	6	48
	その他	22	27	27	27	28	34	188
合計	2,703	3,157	3,083	2,942	2,924	2,941	2,714	20,464

注 転院搬送には、ドクターヘリ収容後に医療機関への搬送事案を含む。

令和6年

5 事故別、傷病程度別搬送状況

(人)

月別 事故別 傷病程度別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
急 病	死亡	4	2	2	5	3	2	3	1	4	4	4	8	42
	重症	142	123	135	110	89	128	129	108	100	109	129	141	1,443
	中等症	545	462	505	477	488	457	594	570	512	494	525	611	6,240
	軽症	345	307	288	311	283	284	411	379	285	238	262	313	3,706
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交通 事故	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	重症	3	3	7	3	5	5	6	0	6	2	3	5	48
	中等症	27	19	24	30	24	29	17	20	26	22	29	22	289
	軽症	76	79	50	59	62	66	62	61	72	52	55	67	761
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一 般 負 傷	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	重症	25	14	20	21	21	13	20	18	18	24	28	20	242
	中等症	113	75	104	82	100	83	96	85	83	121	109	123	1,174
	軽症	113	97	100	77	91	107	103	122	84	103	96	89	1,182
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	死亡	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	重症	53	40	47	42	49	41	45	41	44	38	36	44	520
	中等症	134	128	122	118	146	134	156	135	128	137	120	146	1,604
	軽症	22	34	39	36	32	37	53	32	37	35	38	28	423
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	死亡	5	2	3	5	3	2	3	1	4	4	4	8	44
	重症	223	180	209	176	164	187	200	167	168	173	196	210	2,253
	中等症	819	684	755	707	758	703	863	810	749	774	783	902	9,307
	軽症	556	517	477	483	468	494	629	594	478	428	451	497	6,072
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	1,603	1,383	1,444	1,371	1,393	1,386	1,695	1,572	1,399	1,379	1,434	1,617	17,676	

- 注 1 重症とは、傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするものをいう。
 2 中等症とは、傷病の程度が入院を要するもので重症に至らないものをいう。
 3 軽症とは、傷病の程度が入院加療を必要としないものをいう。
 4 その他とは、医師の診断がないもの及び搬送先がその他の場所へ搬送したものをいう。

令和6年
6 不搬送理由

(件)

事故別 搬送理由	不 火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
辞退（到着前）	0	0	0	4	0	2	9	0	0	24	3	42
辞退（到着後）	9	0	0	170	10	4	126	7	18	724	74	1,142
拒否	0	0	0	4	0	0	8	1	3	36	6	58
死亡	3	0	2	0	0	0	4	0	31	257	9	306
他車（隊）搬送	0	0	0	6	1	0	5	0	1	52	9	74
傷病者なし	97	0	0	22	0	0	2	1	3	21	35	181
誤報・いたすら	4	0	0	3	0	0	1	0	2	10	47	67
その他	1	0	0	3	0	1	2	0	2	25	988	1,022
合計	114	0	2	212	11	7	157	9	60	1,149	1,171	2,892

注 令和3年から不搬送理由の定義が見直されたため、項目が変更されました。

7 年齢別、傷病程度別搬送状況

(人)

程度 年齢	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	合 計
新生児 (生後28日以内)	0	5	44	11	0	60
乳幼児 (生後29日以上7歳未満)	0	25	285	386	0	696
少年 (7歳以上18歳未満)	0	14	236	408	0	658
成人 (18歳以上65歳未満)	7	410	2,296	2,274	0	4,987
高齢者 (65歳以上)	37	1,799	6,446	2,993	0	11,275
合計	44	2,253	9,307	6,072	0	17,676

令和6年
8 年齢別搬送状況

(人)

事故別		火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	合
年令別		災	災	難	通	働	動	般	害	損	病	の	計
		害	害	事	事	災	競	負		行		他	
		害	害	故	故	害	技	傷		為		計	
0～ 3歳	男	0	0	0	5	0	0	64	0	0	216	62	347
	女	0	0	0	3	0	0	39	0	0	147	38	227
4～ 6歳	男	2	0	0	4	0	0	24	0	0	72	6	108
	女	0	0	0	1	0	0	19	0	0	49	5	74
7～ 17歳	男	0	0	0	80	0	86	65	2	0	143	30	406
	女	0	0	0	49	0	26	32	1	7	130	7	252
18～ 19歳	男	0	0	0	32	4	6	7	2	2	46	3	102
	女	0	0	0	20	1	2	9	0	5	47	3	87
20～ 29歳	男	1	0	0	90	22	26	35	3	7	281	18	483
	女	0	0	0	84	4	5	21	3	36	330	38	521
30～ 39歳	男	0	0	0	45	15	11	26	3	10	230	22	362
	女	1	0	0	43	6	0	23	3	8	244	60	388
40～ 49歳	男	1	0	0	55	28	12	35	5	3	333	50	522
	女	0	0	0	53	8	1	28	1	16	252	32	391
50～ 59歳	男	0	0	0	84	28	7	70	0	9	543	100	841
	女	1	0	0	63	8	3	63	2	7	382	47	576
60～ 64歳	男	1	0	1	41	10	1	42	2	1	272	51	422
	女	0	0	0	28	2	0	39	1	3	180	39	292
65～ 69歳	男	1	0	1	35	14	3	83	2	3	370	79	591
	女	0	0	0	30	4	2	64	0	0	236	34	370
70歳 以上	男	5	0	0	120	5	1	650	2	7	3,416	673	4,879
	女	4	0	1	133	3	2	1,160	1	7	3,512	612	5,435
小 計	男	11	0	2	591	126	153	1,101	21	42	5,922	1,094	9,063
	女	6	0	1	507	36	41	1,497	12	89	5,509	915	8,613
合 計		17	0	3	1,098	162	194	2,598	33	131	11,431	2,009	17,676

令和6年

9 発生場所別搬送人員状況

(人)

種別 \ 場所	住 宅	公衆出入場所	仕 事 場	道 路	そ の 他	合 計
急 病	8,225	2,692	233	246	35	11,431
交 通	35	39	3	1,018	3	1,098
一般負傷	1,712	624	20	216	26	2,598
その他	147	2,258	116	19	9	2,549
合 計	10,119	5,613	372	1,499	73	17,676

10 事故別、時間別出勤状況

(件)

事故別 \ 時間別	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
0~1	4	0	0	10	2	0	37	3	6	334	37	433
1~2	5	0	0	8	0	0	40	3	5	272	17	350
2~3	4	0	1	8	1	0	17	3	4	243	18	299
3~4	3	0	0	11	1	0	28	3	7	259	17	329
4~5	5	0	0	15	1	0	40	1	5	274	11	352
5~6	5	0	1	15	0	0	49	0	2	298	11	381
6~7	2	0	0	35	4	0	87	3	11	394	16	552
7~8	1	0	0	60	9	1	106	0	8	547	11	743
8~9	2	0	0	108	5	0	169	1	9	699	78	1,071
9~10	6	0	0	75	17	15	227	1	8	818	328	1,495
10~11	7	0	0	74	12	26	179	1	14	797	374	1,484
11~12	7	0	0	76	15	18	182	0	6	726	347	1,377
12~13	10	0	1	78	14	19	159	0	12	687	337	1,317
13~14	6	0	0	77	11	21	152	0	2	649	301	1,219
14~15	6	0	0	66	20	18	183	1	7	643	237	1,181
15~16	5	0	2	71	14	15	147	2	8	648	246	1,158
16~17	3	0	0	88	14	14	169	3	8	619	271	1,189
17~18	11	0	0	91	9	13	156	1	11	608	210	1,110
18~19	4	0	0	75	4	7	168	0	12	666	102	1,038
19~20	3	0	0	72	5	6	135	1	11	605	59	897
20~21	7	0	0	36	8	13	108	3	12	524	50	761
21~22	10	0	0	25	1	6	100	5	12	484	45	688
22~23	5	0	0	33	3	1	71	1	4	405	31	554
23~24	8	0	0	17	3	6	41	6	6	373	26	486
合 計	129	0	5	1,224	173	199	2,750	42	190	12,572	3,180	20,464

令和6年

11 事故別応急処置・観察実施状況

(応急処置)

(処置回数)

事故別 \ 応急処置	止血	固定	心肺蘇生	酸素吸入	気道確保	保温	被覆	喉頭鏡等	特定行為	その他	小計
急病	64	46	335	2,509	647	290	29	22	511	11,199	15,652
交通	29	372	4	46	7	19	101	1	3	1,038	1,620
一般負傷	197	230	27	148	49	40	343	20	27	2,508	3,589
その他	44	99	32	618	52	42	75	2	34	2,321	3,319
合計	334	747	398	3,321	755	391	548	45	575	17,066	24,180

(観察)

事故別 \ 応急処置	血圧測定	心音等聴取	血中酸素飽和度	心電図計測	小計	合計
急病	10,669	2,805	11,055	7,462	31,991	47,643
交通	1,069	311	1,083	237	2,700	4,320
一般負傷	2,409	353	2,538	826	6,126	9,715
その他	2,343	243	2,488	936	6,010	9,329
合計	16,490	3,712	17,164	9,461	46,827	71,007

12 管外市町村別医療機関搬送状況

(人)

市町村名	高崎市	伊勢崎市	渋川市	桐生市	みどり市	他の県内	県外	合計
搬送人員	1,045	817	478	20	54	52	15	2,481

令和6年
13 署別医療機関指定理由状況

指定理由 署別	家族・関係者	本人	医師	症状	直近	直近不可	その他	(人)
								合計
中央消防署	118	92	361	1,685	1	0	41	2,298
千代田分署	82	293	470	1,771	3	0	23	2,642
赤坂分署	64	89	191	943	6	0	12	1,305
東消防署	67	80	81	736	0	0	8	972
宮城分署	44	43	56	514	0	0	1	658
西消防署	149	167	355	1,192	5	0	14	1,882
利根分署	84	105	263	1,197	1	0	59	1,709
南消防署	49	78	185	1,132	2	0	77	1,523
城南分署	36	74	147	629	0	0	5	891
北消防署	118	130	271	1,513	2	0	24	2,058
白川分署	74	46	82	830	0	0	8	1,040
救急課	61	51	250	326	1	0	9	698
合計	946	1,248	2,712	12,468	21	0	281	17,676

令和6年
14 医療機関別収容状況

(人)

医療機関別		項目		令和5年搬送人員			令和6年搬送人員		
		管内	管外	計	管内	管外	計		
医療機関	告示医療機関	国・公立		3,438	500	3,938	5,428	499	5,927
		公 的		5,992	2	5,994	6,080	11	6,091
		私 的	病 院	5,141	1,791	6,932	3,185	1,857	5,042
			診療所	166	0	166	166	0	166
		計		14,737	2,293	17,030	14,859	2,367	17,226
	その他の医療機関	国・公立		6	57	63	8	58	66
		公 的		0	0	0	0	0	0
		私 的	病 院	197	52	249	251	52	303
			診療所	96	4	100	77	4	81
		計		299	113	412	336	114	450
関 計	国・公立		3,444	557	4,001	5,436	557	5,993	
	公 的		5,992	2	5,994	6,080	11	6,091	
	私 的	病 院	5,338	1,843	7,181	3,436	1,909	5,345	
		診療所	262	4	266	243	4	247	
	計		15,036	2,406	17,442	15,195	2,481	17,676	
その他の場所		1	0	1	0	0	0		
合 計		15,037	2,406	17,443	15,195	2,481	17,676		

- 注 1 告示医療機関とは、病院及び医院設置者の申し出により「救急病院を定める省令」に適合していると認めた病院及び医院について知事が告示したものをいう。
- 2 その他の医療機関とは、前1号以外のものをいう。
- 3 その他の場所とは、接骨院、航空機離着陸場等（臨時離着陸場を含む）をいう。